

アオリイカ (*Sepioteuthis lessoniana* LESSON)

1 幼魚の分布および成長

1 分布

アオリイカはヤリイカ科に属し、1属1種であるが、沖縄ではアオリイカは俗称白イカと赤イカに分けられていて、その分布、生態にもかなり相違がみられるようである。図-1に示すように白イカはサンゴ礁の内側および湾内に分布生息するが、赤イカは主として湾外およびサンゴ礁の外側周辺に分布生息するようである。

中城湾では勝連半島の西側および東側海域、久場崎周辺海域、知念の南側海域、久高島の北側海域、平曽根周辺海域、津堅島およびその東側周辺海域のサンゴ礁地帯に分布する。アオリイカの分布する水深は20メートル以浅が主体で水深20メートルより沖合に出るのはかなり少ない様である。赤イカの分布は喜屋武岬～知念にかけてのサンゴ礁の外側海域、津堅島東側のサンゴ礁の外側海域に分布密度が大きい。

